



広報 ものづくり

新年明けましておめでとうございます

鈴鹿市の産業を支えている製造業の皆様におかれましては、昨今の経済情勢に立ち向かうための決意と共に新年をお迎えになられたことと存じます。

当支援室では、過去に様々な逆境を乗り越えてきた経験者をアドバイザーとして多数登録しており、意欲的な皆様のお取組みを無料でお手伝いさせていただきますので、ぜひ当支援室の積極的なご活用をご検討ください。

本年も皆様にとって良いお年でありますようお願い申し上げます。



鈴鹿市ものづくり動く支援室 一同

ものづくり動く支援室では、昨年11月末時点でのべ**55社**の企業の改善活動等(企業OBアドバイザー派遣**33社**・人材育成のべ**22社**)にご協力させていただきました。

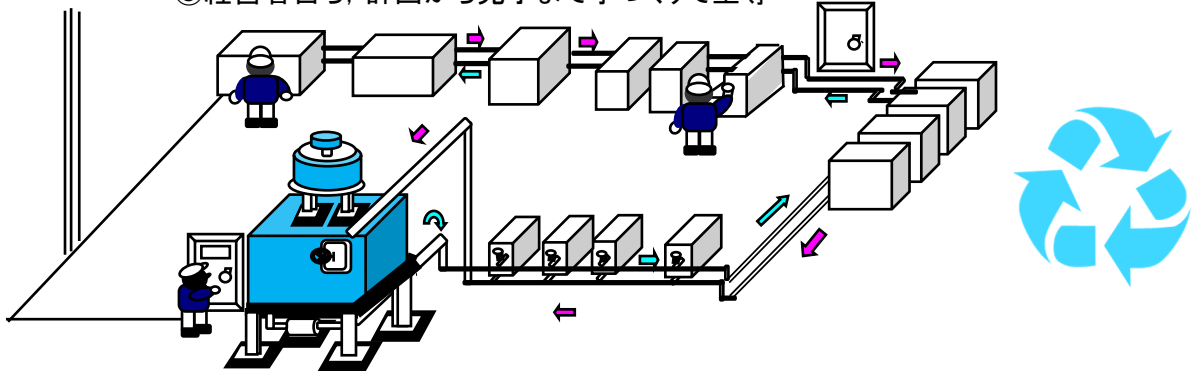
当支援室をご活用いただいた企業から頂戴いたしましたご好評にお応えさせていただくためにも、本年はさらなるサービス内容の向上を目指して努めて参りますのでよろしくお願いいたします。

◇ 活動事例紹介

- テーマ : 省エネ(機械冷却水のリサイクル)
 目的 : 冷却水の無駄をカット
 目標 : 冷却水の90%コストダウン (内製化)
 活動内容 : ①展開計画の意志統一
 ②現状把握 (冷却水のタレ流し)
 ③工事の設計/実施 (冷却水リサイクル循環システム)
 ④システム切換えテスト/確認/手直し/生産開始
 ⑤経営者自ら、計画から完了まで手づくりで主導

支援活動

活動年度 平成20年度
 活動企業 ㈱鈴鹿エラストマー
 活動支援 野呂SA



成果: 冷却水の95%を削減できた。(投資回収 7ヶ月)

社長のコメント: 今回の支援で目標を大きく超える成果が得られた。

推進の過程で工場運営の新しい領域におけるノウハウも多く得られ勉強になった。次回は『部品洗浄方法の再構築』に取り組みたいので支援をお願いします。

◇ 用語解説

重点志向

ものづくり現場は、企業の大小にかかわらずイヤというほど多くの問題を抱え毎日の生産活動に追われています。その中で本当に重要な問題が何か分からなくなることがあります。このような状況の中で役立つのが今回取り上げた『重点志向』です。多くの問題の中で「重要性」「拡大性」「緊急性」から、仕事に取り組むべき優先順位をつける代表的道具の『関心項目一覧表』を使えば、自然と順位付けができると共に進捗管理も行うことができます。

自社の持てる経営資源には限りがありますので、優先順位の高い事象から一つひとつ確実にモノにしていくマネージメントが経営者に求められます。

■ 関心項目一覧表

NO	関心項目	データ	分類				優先度			取組順位	進捗
			M/S	Q	C	D	重要	拡大	緊急		

(詳しくはものづくり動く支援室までお問い合わせ下さい)

◇ おしらせ

支援室のホームページ是非ご覧下さい

- 鈴鹿市のホームページから > 行政ガイド >
 事業所向け案内 > 支援制度 >
 ものづくり動く支援室 に進んでご覧ください。
 掲載内容 ■制度概要 ■体制 ■申請
 ■広報「ものづくり」 ■事例紹介
 ■相談フォーム ■アクセス

【発行】

鈴鹿市産業振興部 産業政策課
 鈴鹿市ものづくり動く支援室
 〒513-8701
 鈴鹿市神戸一丁目18番18号(別館第三)
 TEL 059-382-7011 FAX 059-384-0868
 E-mail: sangyoseisaku@city.suzuka.lg.jp